

IRONHEART



**BCC-IRT30-112
USER MANUAL**

Laney™

コンテンツ

コントロール.....	3
フロントパネル.....	3
後面パネル.....	7
BCC-IRT30-112 の接続方法.....	10
オンボードスピーカーと FS4 フットスイッチリモート	10
オンボードスピーカー、FX ループと補助入力を備えた拡張キャビネット.....	10
D.I の使用方法外.....	10
設定例.....	12
クリーン	12
ロック	12
金属.....	12
デチューンメタル.....	12
ブルース	12
ジャズ.....	12
ブロック図.....	13
仕様.....	14
寸法 (mm).....	15
安全性と警告.....	16



導入

英国で手作りされた Black Country Customs IRT30-112 は、30 ワット、非常に柔軟でモダンなサウンドの 1 x 12 インチ コンボです。スムーズでハイゲインのギタートーンを数多く提供し、トップエンドの機能を満載した IRT30-112 は、ローエンドのうなり声とパンチを十分に提供する、非常に多用途でアグレッシブなサウンドのユニットです。鉄で鍛えられた音色！

クリーン、リズム、リードチャンネルを備えたフル 3 チャンネルプリアンプに加え、フットスイッチ可能なフロントエンドプリブースト機能を備えています。IRT30-112 は、EQ コントロールを PULL/SHIFT する機能も備えており、プレーヤーが探している正確な EQ を得ることができます。BCC-IRT30-112 は非常に便利な可変ワット コントロールを備えており、素晴らしい IRONHEART トーンを損なうことなく、どのワット数レベルでも求めているトーンを得ることができます。

英国製 BCC-IRONHEARTS の新しく強化されたブースト回路により、小型アンプにありがちな濁りや制御不能なローエンドを発生させることなく、アンプをハードにドライブすることができます。

BCC-IRT30-112 には 8/16 オームの拡張スピーカー ソケットが装備されており、選択した拡張キャビネットと組み合わせることができます。また、真に素晴らしいサウンドのキャビネットをエミュレートした DI 出力により、BCC-IRT30-112 を PA に直接接続できるため、キャビネットにマイクを入れる必要がなくなり、エンジニアに毎回優れた一貫したサウンドを提供できます。DI 信号のソースを切り替えることができるため、DAW 内でお気に入りの IR を使用して素晴らしい録音サウンドを得ることができます。これらの機能を、レベル切り替え機能を備えたエフェクトループと AUX 入力と組み合わせれば、優れたサウンド、非常に柔軟なハイゲイン、オールバルブ トーンマシンが完成します。BCC-IRT30-112 は、最も要求の厳しい音を重視するプレーヤーでも満足できます。

英国の工房で愛情を込めて手作りされた IRONHEART は鉄で鍛造されています。

特徴

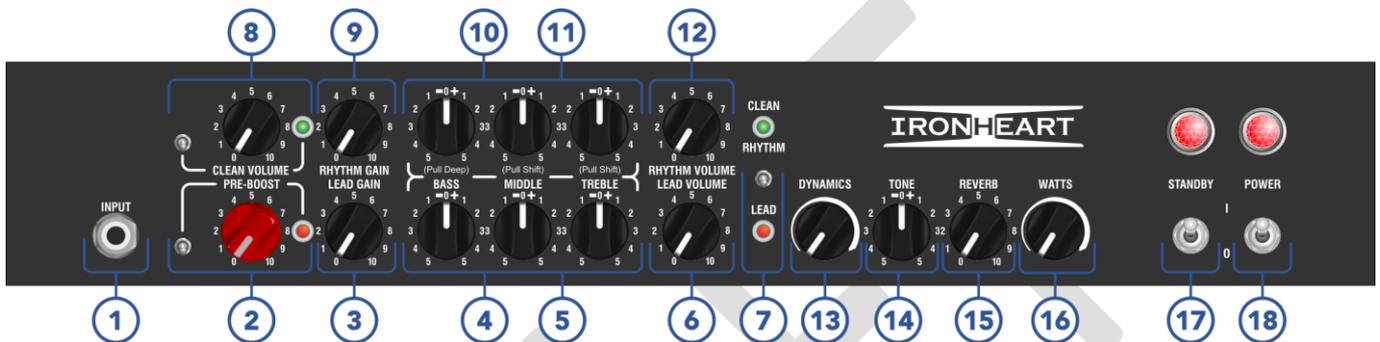
- ハイパワーオールチューブヘッド、4 つの ECC83 プリアンプチューブと 2 つの 6L6 パワーチューブを搭載
- フル 30 ワット RMS
- 3 つの独立したチャンネル
 - CH1 - クリーン
 - CH2 - ゲイン、ボリューム、パッシブ 3 バンド トーン スタックを備えたリズム
 - CH3 - リード、ゲイン、ボリューム、パッシブ 3 バンド トーン スタック付き
- レベルコントロール付き切り替え可能なプリブースト
- デジタルスプリングラインリバーブ
- ローエンドコントロールのためのダイナミクスコントロール
- マスタートーンコントロール
- 正確な電力削減と制御のためのワット制御



- レベルコントロール、ソース選択、グランドリンクスイッチを備えたDI出力
- ラウドスピーカー出力 (8-16 Ω)
- 切り替え可能なバイパス、0dbu または -10dbu レベル設定を備えたエフェクトループ
- オンボード HH Acoustics 12 インチ H1280 8Ω ラウドスピーカー
- 堅牢な 4W FS4 フットスイッチ付属
- 補助入力

コントロール

フロントパネル



1. 入力ソケット

ここにギターの入力ジャックを接続します。標準的な 6.3mm モノラル ジャックに適合します。

2. プリブースト制御

切り替え可能で可変の PRE-BOOST コントロールは、信号経路にブーストペダルを置くのと同じように、プリアンプチューブへの入力信号を増加させる追加のゲイン設定です。これにより、プリアンプチューブがより強く駆動され、歪みが増加し、両方のチャンネルで動作します。クリーンなチャンネルをわずかに崩壊させるために使用すると、特に快適です。

3. リードゲイン

Lead チャンネルのプリアンプゲインのレベルを制御します。このコントロールを時計回りに回すと、軽いオーバードライブから完全なメタルまで、ギター信号にさらに歪みが加わります。LEAD VOLUME (6) と組み合わせて使用すると、必要な正しい音量と歪みレベルを実現できます。

4. LEAD EQ コントロール - コントロールが押されました



従来の3バンドセットの可変パッシブトーンコントロールにより、BASS、MIDDLE、TREBLEの周波数帯域を制御します。コントロールはそのユニークなインタラクティブな性質により、プレイヤーに理想的なサウンドを形成するためのより自然なツールのセットを提供します。開始点として、コントロールを中間(0)に設定します。

5. LEAD EQ コントロール - コントロールをプル

各EQコントロールノブを引くと、各コントロールの応答が次のように変化します。

- BASS - Deep - これにより、ローエンドの周波数応答が拡張され、低音域のより豊かで重いサウンドが得られます。
- MIDDLE - シフト - MIDDLE コントロールの周波数範囲を下げて、よりタイトなサウンドを与えます。
- TREBLE - シフト - これは、特に薄いサウンドのピックアップと使用した場合に、TREBLE コントロールの周波数応答を広げ、高音に丸みのあるサウンドを与えます。

6. LED の音量

リードチャンネルのボリュームをコントロールします。GAIN コントロールと VOLUME コントロールのさまざまな組み合わせを試して、さまざまなサウンドを実現してください。VOLUME を上げながら GAIN を下げると、パワーアンプがより強く駆動されるため、温かみのあるオープンなオーバードライブサウンドが得られます。一方、VOLUME を下げて GAIN を上げると、より歪みのあるタイトでモダンなサウンドが得られます。設定したら、ギターのボリュームコントロールを使用して、トーンとディストーションレベルをインタラクティブに調整してみてください。

7. チャンネルスイッチ

LEAD チャンネルと CLEAN/RHYTHM チャンネルをステータス LED で切り替え、現在の状態が一目でわかります。

8. クリーン/リズムスイッチ&クリーンボリューム

このスイッチは、RHYTHM チャンネルの CLEAN モードを有効にします。操作すると、CLEAN VOLUME コントロールがアクティブになり、RHYTHM GAIN (9) と RHYTHM VOLUME (12) が信号経



路から削除されます。CLEAN モードを使用すると、プリアンプのゲインが下がり、よりクリーンなトーンになります。CLEAN モードでは、CLEAN VOLUME コントロールの右側にある緑色の LED が点灯します。

RHYTHM モードでは、CLEAN VOLUME コントロールは無効になり、RHYTHM GAIN (9) と RHYTHM VOLUME (12) がチャンネルを制御します。CLEAN VOLUME コントロールの右側にある緑色の LED が消灯します。

9. リズムゲイン

リードゲイン (3) を参照してください。

10. リズム EQ コントロール - コントロールが押されました

「LEAD EQ コントロール (4)」を参照してください。

11. リズム EQ コントロール - コントロールをプル

リード EQ コントロール (5) を参照してください。

12. リズムボリューム

リードボリューム (6) を参照してください。

13. ダイナミクス

これにより、より低い周波数でのアンプの応答を制御できるようになります。このコントロールを時計回りに回すとローエンドが緩くなり、設定を低くするとタイトな応答が得られ、使用するスピーカーキャビネットに応じて最適な設定になります。



14. トーン

TONE コントロールは、増幅チェーンのもう一方の端で独自に機能することを除けば、おそらくギターにあるトーン コントロールと同様の方法で機能します。これにより、全体的なトップエンドのレスポンスを制御するだけでなく、出力段の高調波やプリアンプのオーバードライブサウンドを低減することもできます。これにより、高い設定では明るいカッティングサウンドが得られ、低い設定では滑らかで丸みのあるサウンドが得られます。中間 (0) が開始点として適しています。TONE および DYNAMICS コントロールを使用したときの音質は、アンプに接続されているスピーカー キャビネットに大きく依存します。

15. リバーブ

Laney 設計の内蔵デジタル リバーブのレベルを制御します。

16. ワッツ

WATTS はアンプ全体のボリュームコントロールのように機能し、ユーザーはバルブアンプに特有の同様の音質を維持できますが、出力レベルは低く抑えられており、練習環境に最適です。WATTS コントロールを完全に時計回りに回すと最大出力が得られ、パワー管が最大レベルで動作します。全体的な出力音量を下げるには、WATTS コントロールを反時計回りに回します。

17. スタンバイスイッチとステータスランプ

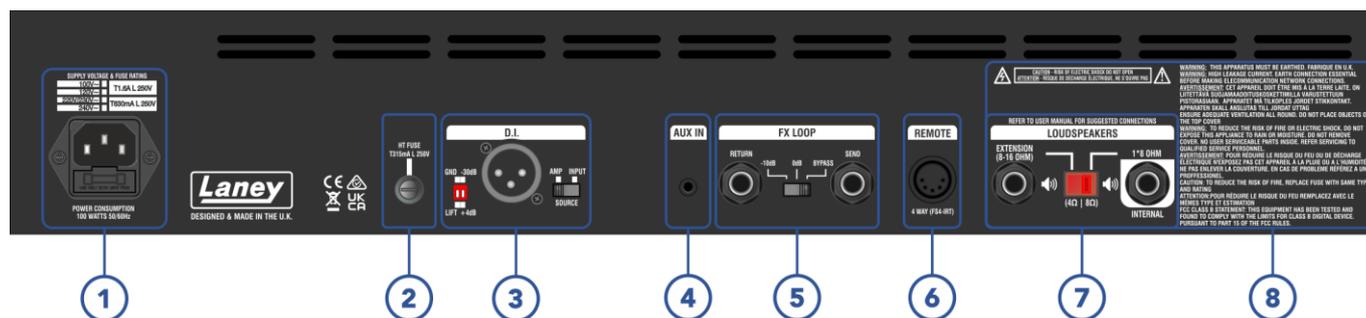
内部でメインの HT 電圧を真空管から切り離しますが、真空管を暖かく保ち、すぐに演奏できる状態にします。真空管が再び温まるのを待ちたくない場合は、短い休憩に切り替えてください。スイッチを 1 (上) の位置にするとアンプは再生モードになり、0 (下) にするとアンプがウォームアップします。STANDBY LAMP は、アンプが再生モードのときに点灯します。

18. 電源スイッチとランプ

本体の主電源スイッチです。真空管アンプは、電源を入れてからウォームアップして演奏できるようになるまでに 30 秒から 2 分かかりますが、これは正常な現象です。スタンバイスイッチと併用すると真空管の寿命が長くなります。スイッチを 1 (上) にすると電源が入り、POWER ランプが点灯します。



後面パネル



1. 電源インレットとヒューズ

背面パネルに表示されている電圧があなたの国で正しいことを確認してください。この引き出しには、ユニットのメイン安全ヒューズが含まれています。ヒューズは、主電源を切断することにより、障害が発生した場合にアンプを損傷から保護します。このマニュアルの仕様表にも詳細が記載されている、背面パネルに指定されている正しいサイズと定格のみを使用してください。ヒューズが切れたり故障したりして、同じサイズと定格の交換品が取り付けられているのにヒューズが切れた場合、アンプは故障しているため、資格のある技術者による早急な修理が必要です。より高い定格のヒューズを使用しないでください - 定格電流が大きすぎるヒューズを使用すると、アンプに修復不可能な重大な損傷を与え、深刻な火災の危険が生じる可能性があります。障害が発生した場合に備えて、主電源インレットのヒューズ引き出しに予備のヒューズがあります。

このユニットはいかなる状況でも接地する必要があります。

2. HT ヒューズ

このヒューズは、障害が発生した場合にアンプ内の真空管への高電圧 DC 電源を切断します。パネルに指定されている正しいサイズと定格のヒューズのみを使用してください。ヒューズが切れたり故障したりして、同じサイズと定格の交換品が取り付けられているのにヒューズが切れた場合、アンプは誤動作を起こしています。この時点で出力管をチェックし、必要に応じて欠陥のあるものを交換します。真空管に問題がない場合は、アンプを資格のあるサービス技術者に依頼してください。より高い定格のヒューズを使用しないでください - 定格電流が大きすぎるヒューズを使用すると、アンプに修復不可能な重大な損傷を与える可能性があります。ヒューズは保護するように設計されており、危険を冒さないようにします。

3. DI



SOURCE 選択、LEVEL スイッチ、GROUND LIFT を備えた外部デバイスに接続するためのバランス XLR 出力（ノイズ性能が向上）。

a. ソーススイッチ

- INPUT - アンプの入力からピックアップされたバッファリングされた信号。信号にはスピーカー エミュレーションは含まれません。
- AMP - このモードでは、信号はアンプの出力から供給され、追加の 4*12 スピーカー エミュレーションが含まれます。

b. レベルスイッチ

- -30dB - PA/デスクレベル
- +4dB - ラインレベル - アクティブキャビネットを直接駆動します。

c. グランドリフト

他の機器に接続する際に、万が一グラウンドハムが発生した場合は、DI GROUND LIFT を選択するだけです。

4. 補助入力

この入力により、FX ループの後にバックングトラックなどを接続してミックスすることができます。

5. FX ループ

a. FX リターン

外部 FX ユニットの出力を接続するための 1/4 インチモノラルジャックソケット。パワーアンプのスレーブインとしても使用できます。FX ループはインサートタイプなので、プリアンプ信号はミュートされます。

FX LOOP SWITCH は、FX ループの動作モードを選択します。

- Bypass - FX ループを信号パスから削除します。
- 0dBu - 0dBu 公称出力レベルの FX ユニットの接続用。
- -10dBu - -10dBu 公称出力レベルの FX ユニットの接続用。これは出力レベルが低いデバイス向けであるため、このスイッチは FX ループのゲインを 10dB 増加させます。

b. FX センド



外部 FX ユニットの入力に接続するための 1/4 インチ モノラル ジャック ソケット。これは、別のパワーアンプのスレーブ入力に接続したり、録音するためのライン出力としても使用できます。

6. フットスイッチリモコン

付属の 5 ピン DIN ケーブルを使用して、付属の FS4 FOOTSWITCH を接続します。これにより、ユーザーは CHANNEL、CLEAN、REVERB、BOOST の機能をリモート操作できるようになります。

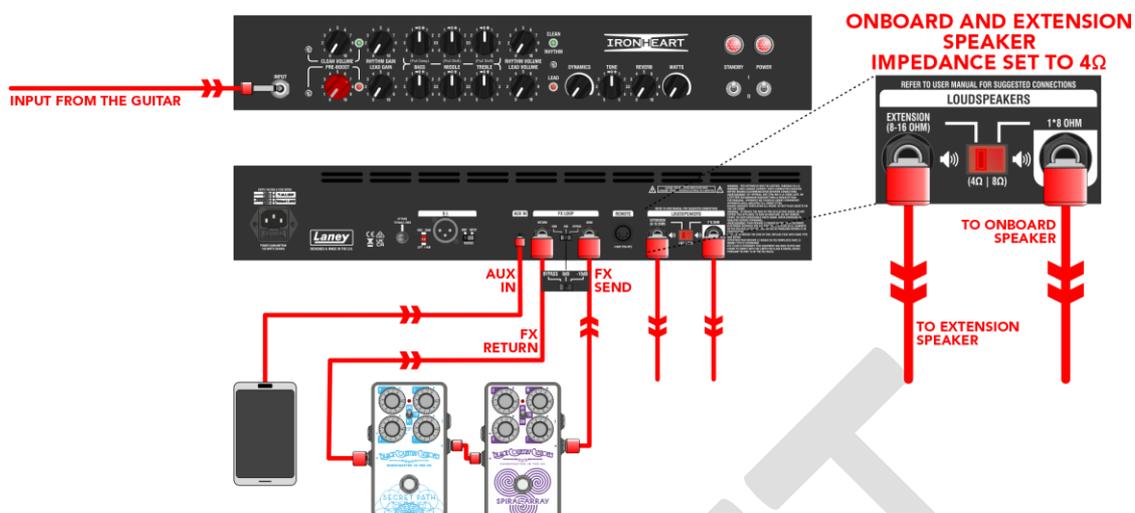
7. スピーカー出力

BCC-IRT30-112 には、12 インチ HH Acoustics H1280 8Ω ラウドスピーカーが装備されています。拡張キャビネットなしで使用する場合は、インピーダンス セレクター スイッチを 8Ω に設定して、常に 8Ω ソケットに接続する必要があります。GS112FE / GS212FE / GS412IA または GS412IS を推奨します)、またはその他の 8Ω キャビネットを内蔵スピーカーと組み合わせて使用する場合は、インピーダンス セレクター スイッチを 4Ω に設定して 8 ~ 16Ω ソケットを使用してください。スピーカーのインピーダンスが一致しないと、アンプの性能が低下します。このアンプは常に負荷を接続した状態で動作させてください。そうしないと、ユニットに修復不可能な重大な損傷を与える可能性があります。

8. 安全上の警告 背面パネルに記載されている安全上の注意に注意してください。



BCC-IRT30-112 の接続方法



オンボードスピーカーと FS4 フットスイッチリモート

スピーカー ジャックを 8Ω ソケットに差し込み、インピーダンス セレクターを 8Ω に設定します。付属の FS4 フットスイッチを接続すると、BOOST、CLEAN、CHANNEL、REVERB コントロールをリモートで切り替えることができます。



オンボードスピーカー、FX ループと補助入力を備えた拡張キャビネット

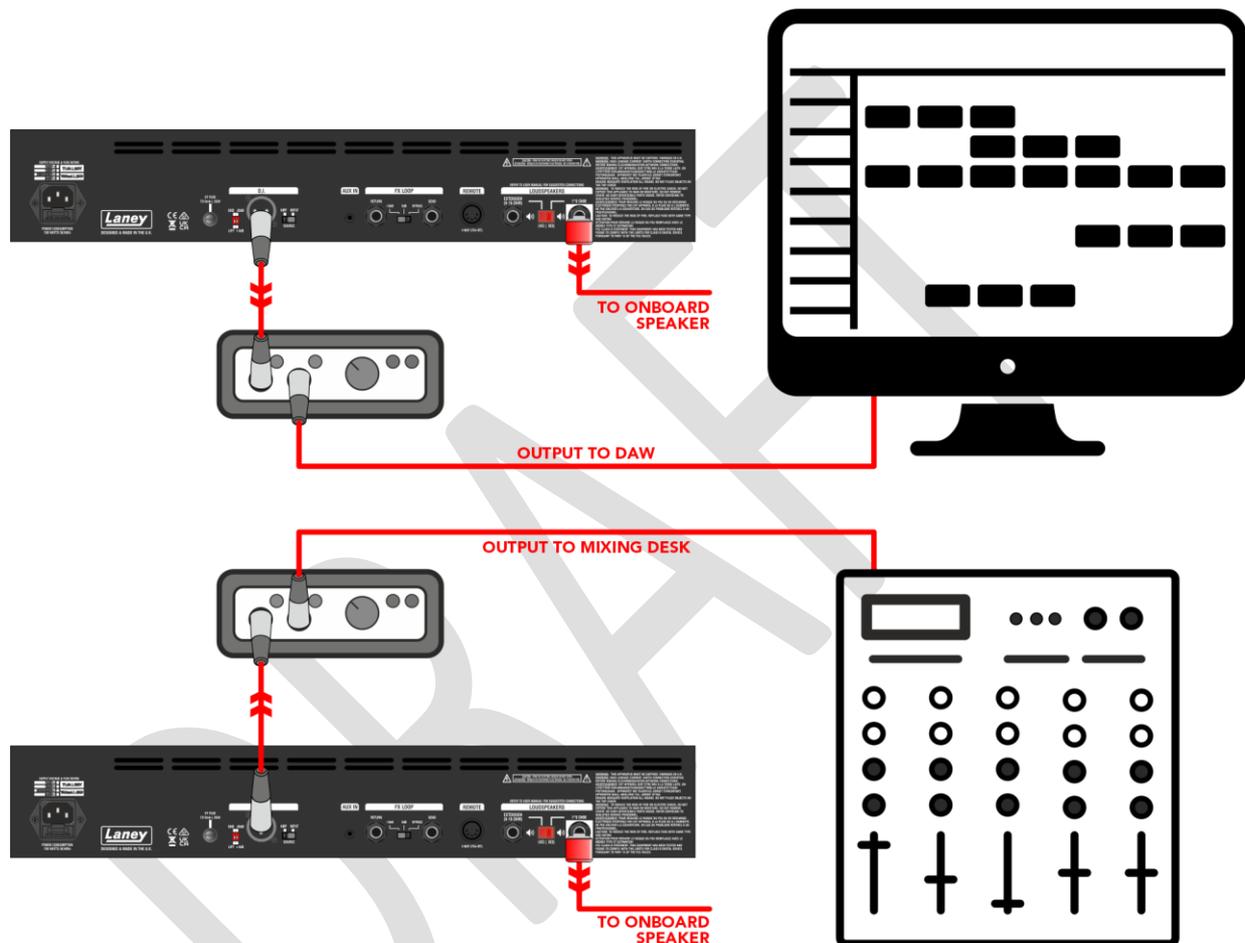
追加の拡張キャビネットを使用する場合は、図のようにインピーダンス セレクターを 4Ω に設定します。

FX ループの FX ループ レベルを 0dB に設定して、エフェクト ペダルボードを FX ループに接続します。

D.I の使用方法外



高品質、IR 搭載、スピーカーエミュレートされた DI 出力は、PA や DAW へのオーディオインターフェイスなどのバランス/アンバランス ライン レベル入力デバイスに接続できます。DAW で独自のキャビネット エミュレーションを使用したい場合は、キャビネット エミュレーションをオフに切り替えます。以下の例では、SPEAKER 出力を適切なキャビネット またはスピーカー ロード ボックスに接続する必要があります。そうしないと、アンプに重大な損傷が発生します。



設定例

BCC-IRT30-112 を使い始める最良の方法は、コントロールを試してお気に入りのサウンドを見つけることです。ただし、有利なスタートを切るために、試してみるトーン設定の例をいくつか示します。

クリーン



ロック



金属



デチューンメタル



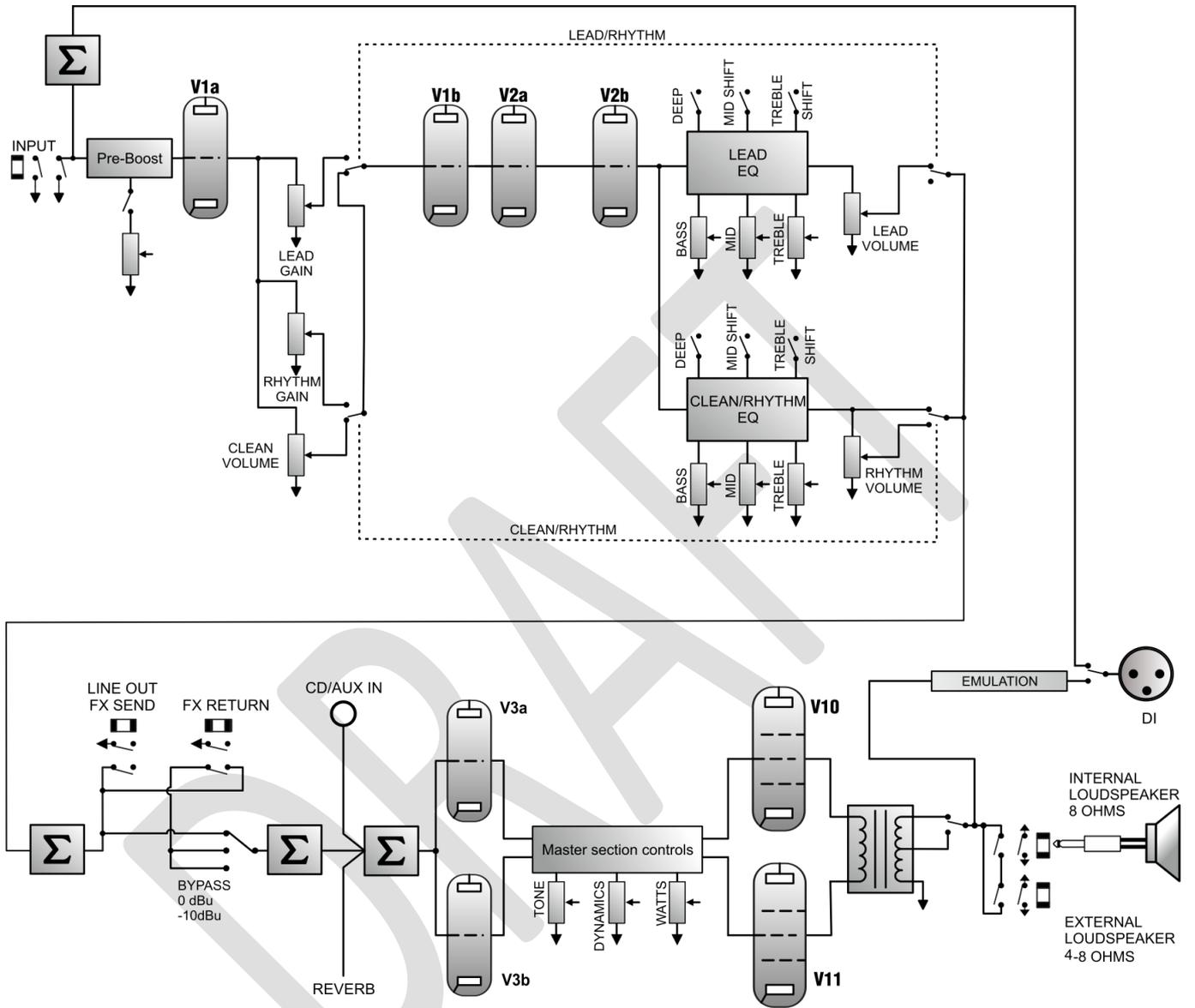
ブルース



ジャズ



ブロック図

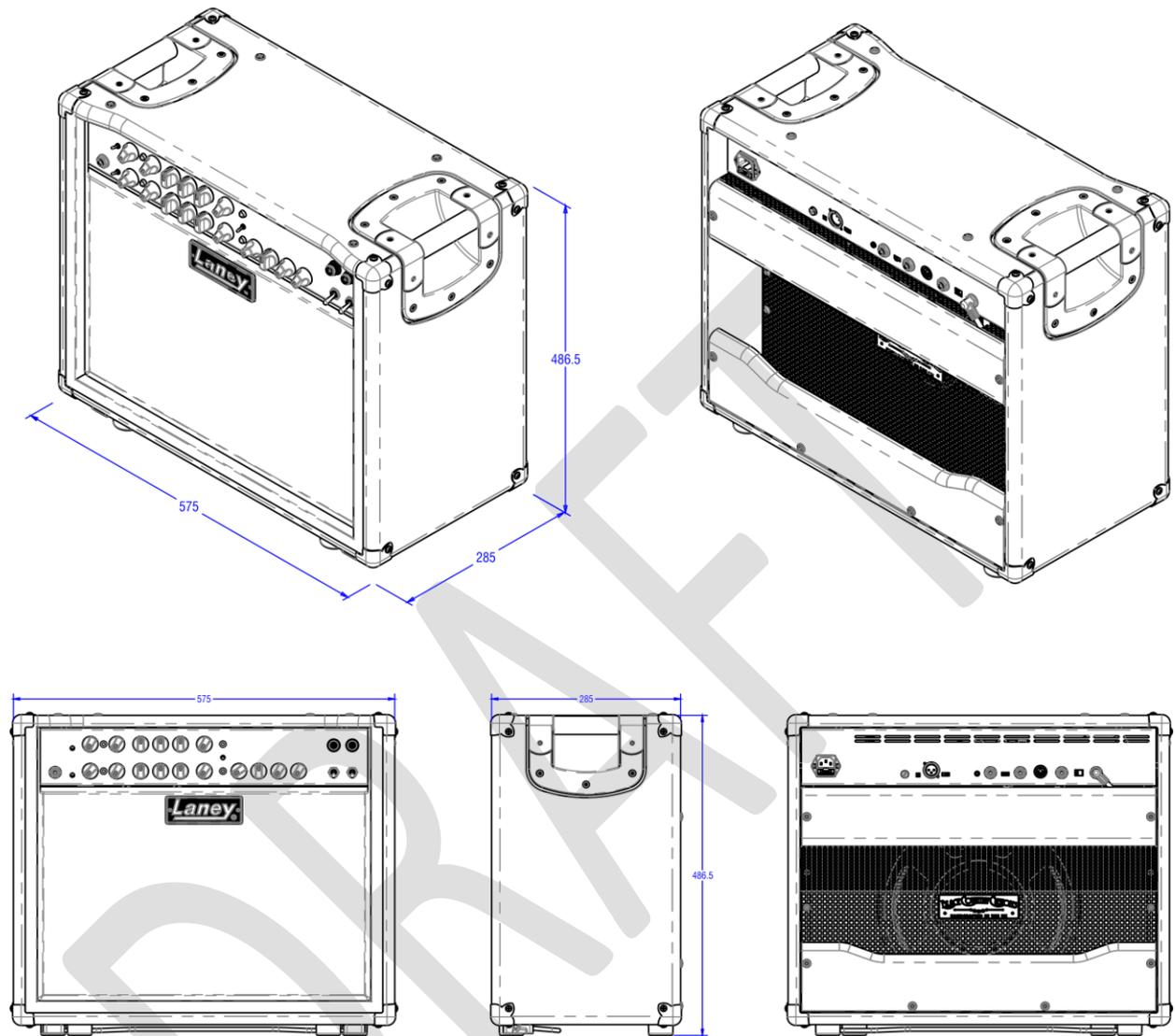


仕様

モデル	BCC-IRT30-112
供給電圧	~100V、~120V、~220V、~240V 50/60Hz
電源ヒューズ (工場出荷時のプリセット)	~100V/~120V : T1.6A L 250V ~220V/~230V/250V : T630mA L 250V
HTヒューズ	T315mA L
消費電力	100ワット
出力電力定格	30ワット
大音量スピーカー	12 インチ H1280 8Ω
スピーカー出力 (スピーカーのインピーダンス)	内部: 8Ω 拡張子: 8-16Ω
バルブ	4 x 12AX7/ECC83 プリアンプ管と 2 x 6L6 出力管
入力インピーダンス	1MΩ
入力	6.3mm (1/4インチ) モノラル楽器入力ジャック 3.5mmステレオAUX INジャック
コントロール	LEDインジケータ付き可変PRE-BOOSTコントロール - トグルおよびフットスイッチ可能 チャンネル選択 - LEDインジケータ付きLEAD / CLEAN/RHYTHM - トグルおよびフットスイッチ可能 LEDインジケータによるCLEAN/RHYTHM選択 - トグルとフットスイッチ可能 両方ともゲイン、切り替え可能な3バンドEQ、ボリュームを備えた2つのチャンネル ダイナミクス、トーン、リバーブ、ワットコントロール
出力	6.3mm FX センドジャック、6.3mm FX リターン ジャック LEVEL選択、SOURCE選択、GROUND LINKを備えたバランス型オスXLR DI出力 2 x 6.3mm (1/4 インチ) モノラルスピーカー出力ジャック
フットスイッチ (付属)	ブースト、クリーン、チャンネル、リバーブを制御するための 5 ピン DIN 終端 FS4 フットスイッチ x 1
本体寸法 (HWD)	470 x 578 x 288mm、(18.5インチ x 22.7インチ x 11.3インチ)
単重	20.5kg (45.2ポンド)
カートン寸法 (HWD)	580 x 680 x 390mm、(22.8インチ x 26.8インチ x 15.3インチ)
梱包重量	25.6kg (56.4ポンド)
EANコード (シングル)	5060109458756



寸法 (mm)



安全性と警告

新製品の性能を十分に発揮し、故障なく末永くご愛用いただくために、この取扱説明書をよくお読みになり、いつでもご覧いただけるよう大切に保管してください。

- 1) 開梱: 製品を開梱する際は、Laney工場から販売店への輸送中に発生した可能性のある損傷の兆候がないか注意深く確認してください。万が一、破損があった場合は、元の箱に再度梱包し、販売店にご相談ください。元の輸送用ダンボールを保管しておくことを強くお勧めします。万が一、ユニットに障害が発生した場合でも、安全に梱包して修理のために販売店に返送できるためです。
- 2) アンプ接続: 損傷を避けるため、一般に、システムのオンとオフのパターンを確立し、それに従うことをお勧めします。すべてのシステム部品を接続した状態で、アンプの電源を入れる前に、ソース機器、ミキサー、エフェクトプロセッサなどの電源を入れてください。多くの製品には、電源のオン/オフ時に大きな過渡サージがあり、スピーカーに損傷を与える可能性があります。最後にアンプの電源を入れ、レベルコントロールが最小に設定されていることを確認すると、他の機器からのトランジェントがスピーカーに到達しなくなります。すべてのシステム部品が安定するまで(通常は数秒)待ちます。同様に、システムの電源をオフにするときは、必ずアンプのレベルコントロールを下げてから、他の機器の電源を切る前にアンプの電源をオフにしてください。
- 3) ケーブル: スピーカー接続にはシールドケーブルやマイクケーブルを決して使用しないでください。これはアンプの負荷を処理するのに十分な強度がなく、システム全体に損傷を与える可能性があります。それ以外の場所には高品質のシールドケーブルを使用してください。
- 4) 保守: ユーザーはこれらの製品の保守を試みるべきではありません。すべての整備は資格のあるサービス担当者に依頼してください。
- 5) すべての警告に注意してください。
- 6) すべての指示に従ってください。
- 7) この装置を水の近くで使用しないでください。
- 8) 乾いた布でのみ拭いてください。
- 9) 通気口を塞がないでください。メーカーの指示に従って取り付けてください。
- 10) ラジエーター、ヒートレジスター、ストーブ、または熱を発生するその他の機器(アンプを含む)などの熱源の近くに設置しないでください。
- 11) クラスI構造の装置は、保護接続を備えた電源コンセントに接続しなければなりません。極性プラグまたは接地タイプのプラグの安全目的を無効にしないでください。極性プラグには2つのブレードがあり、一方のブレードは他方のブレードより幅が広くなります。接地タイプのプラグには2つのブレードと3番目の接地突起があります。安全のために幅広のブレードまたは3番目のブレードが提供されています。付属のプラグがコンセントに適合しない場合は、古いコンセントの交換について電気技師に相談してください。
- 12) 電源コードを、特にプラグ、コンセント、および装置からの出口部分で踏んだり挟まれたりしないように保護してください。
- 13) メーカーが提供するアタッチメント/アクセサリのみを使用してください。
- 14) メーカーが指定したカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブル、または機器と一緒に販売されたもののみを使用してください。カートを使用する場合、転倒による怪我を避けるため、カートと装置の組み合わせを移動するときは注意してください。
- 15) 電源プラグまたは電気製品のカプラーは切断装置として使用され、容易に操作可能な状態を維持する必要があります。ユーザーは、このユニットと組み合わせで使用される電源プラグ、電源カプラー、および電源スイッチに簡単にアクセスできるようにして、簡単に操作できるようにする必要があります。雷雨のとき、または長期間使用しないときは、この装置のプラグを抜いてください。
- 16) すべての整備は資格のあるサービス担当者に依頼してください。電源コードやプラグが損傷した場合、液体がこぼれた場合や物体が装置内に落ちた場合、装置が雨や湿気にさらされた場合、動作しない場合など、装置が何らかの損傷を受けた場合には保守が必要です。正常に、またはドロップされました。
- 17) グランドピンは絶対に折らないでください。ユニットの電源コードの隣にマークされているタイプの電源にのみ接続してください。
- 18) この製品を機器ラックに取り付ける場合は、背面サポートを提供する必要があります。
- 19) 英国のみの注意: このユニットの主電源リード線の色がプラグの端子と一致しない場合は、次の手順に従ってください。
 - 緑と黄色のワイヤは、緑または黄色の文字E(アース記号)が付いている端子に接続する必要があります。
 - 青色のワイヤは、Nの文字または黒色のマークが付いている端子に接続する必要があります。
 - 茶色のワイヤは、Lの文字または赤色のマークが付いている端子に接続する必要があります。
- 20) この電気機器は水滴や飛沫にさらさないようにし、花瓶などの液体の入った物体を機器の上に置かないように注意してください。
- 21) 非常に高い騒音レベルにさらされると、永久的な難聴を引き起こす可能性があります。騒音性難聴の感受性は個人によって大きく異なりますが、十分な時間、十分に強い騒音にさらされると、ほぼすべての人がある程度の聴力を失います。米国政府の労働安全衛生局(OSHA)は、次の許容騒音レベル暴露を指定しています。OSHAによると、上記の許容限度を超える暴露は、一部の難聴を引き起こす可能性があります。暴露が上記の制限を超えた場合、永続的な難聴を防ぐために、この増幅システムを操作するときは、外耳道または耳の上に耳栓またはプロテクターを着用する必要があります。高音圧レベルへの潜在的に危険な曝露を防ぐため、この増幅システムのような高音圧レベルを生成できる機器に曝露されるすべての人が、このユニットの動作中に聴覚保護具で保護されることをお勧めします。
- 22) アプライアンスに傾斜機構またはキックバックスタイルのキャビネットが備わっている場合は、この設計機能を注意して使用してください。アンプはまっすぐな位置と後ろに傾けた位置の間を簡単に移動できるため、アンプは水平で安定した面でのみ使用してください。アンプを机、テーブル、棚、またはその他の不安定で不適切なプラットフォーム上で操作しないでください。
- 23) 特別な注意が必要な領域をオペレーターに警告することを目的として、製品および製品マニュアルで使用されている記号と用語は次のとおりです。

Duration Per Day in Hours	Sound Level (dBA) slow response
8	90
6	92
4	95
3	97
2	100
1 1/2	102
1	105
1/2	110
1/4 ou inférieur	115

<p>CAUTION:</p>	<p>製品の筐体内に人体への感電の危険を引き起こす可能性がある絶縁されていない「危険な電圧」が存在することをユーザーに警告することを目的としています。</p> <p>この記号は、この非絶縁電圧製品の使用者が危険であり、感電の危険を増大させる可能性があることを示すために使用されます。</p> <p>この記号は、製品エンクロージャ内に感電の危険を引き起こすのに十分な大きさの絶縁されていない「危険(電圧)」が存在することをユーザーに警告することを目的としています。</p> <p>絶縁されていない状態での使用をユーザーに警告することを目的としています。感電を引き起こすのに十分な大きさのエンクロージャ内の危険な電圧について警告してください。</p>
<p>WARNING:</p>	<p>製品に付属の資料に重要な操作およびメンテナンス(サービス)の指示が記載されていることをユーザーに警告することを目的としています。</p> <p>絶縁されていない状態での使用をユーザーに警告することを目的としています。感電を引き起こすのに十分な大きさのエンクロージャ内の危険な電圧について警告してください。</p>



	<p>このシンボルは、製品に記載されている文書に操作および管理に関する重要な指示が存在することをユーザーに警告するための提案です。 このマークは、製品の取り扱いおよびメンテナンスに関する取扱説明書の重要な指示をユーザーに警告することを目的としています。</p>
<p>注意: 注意: 注意: 注意:</p>	<p>感電の危険があります - 開かないでください。感電の危険を軽減するため、カバーは取り外さないでください。内部にはユーザーが修理できる部品はありません。資格のある担当者に整備を依頼してください。 感電の危険があります - 開かないでください。感電の危険を軽減するため、カバーは取り外さないでください。内部には可能性のある部品はありません ユーザーが修理したもの。委託する メンテナンスにはスタッフがいますに適格です。 フラッシュの危険があります - 開かないでください。衝突の危険を軽減するため、カバーを開けないでください。 内部には修理できる部品はありません。メンテナンスはすべて技術者にお任せください 資格のある。 危険 - 感電!開いていません!感電の危険を避けるため、カバーを取り外さないでください。内部にはユーザーが修理できる部品はありません。修理有資格者のみから 専門スタッフ 実行する させて。</p>
<p>警告: 警告: 警告: 注意:</p>	<p>感電や火災の危険を防ぐため、このアプライアンスを雨や湿気にさらさないでください。このアプライアンスを使用する前に、その他の警告については取扱説明書をお読みください。 放電の危険を防ぐため 電気や火の影響で、この装置を雨や湿気にさらさないでください。このアプライアンスを使用する前に、警告をお読みください 追加情報はガイドに記載されています。 潜在的な火災の危険を避けるため、このアプライアンスを使用する前に雨や湿気にさらさないでください。ただし、取扱説明書には警告が記載されています。 感電や火災の危険を避けるため、このデバイスを雨や湿気にさらさないでください。前にインストール 取扱説明書を必ずお読みください 読む。</p>
	<p>このデバイスは FCC 規則のパート 15 に準拠しています。動作には次の 2 つの条件が適用されます。 1) このデバイスは有害な干渉を引き起こす可能性はありません 2) このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性がある受信した干渉を受け入れる必要があります。 警告: Laney によって承認されていない機器の変更または改造を行うと、機器を使用するユーザーの権限が無効になる場合があります。 注: この機器はテストされ、FCC 規則のパート 15 に従ってクラス B デジタルデバイスの制限に準拠していることが確認されています。これらの制限は、住宅設備における有害な干渉に対する合理的な保護を提供するように設計されています。この機器は無線周波数エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があるため、指示に従って設置および使用しないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置環境で干渉が発生しないという保証はありません。この装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合は、装置の電源をオフにしてからオンにすることで判断できます。ユーザーは、次の 1 つまたは複数の手段で干渉を修正することをお勧めします。受信アンテナの向きを変えるか、位置を変更します。機器と受信機との距離を離してください。受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに機器を接続します。販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談してください。</p>
	<p>この製品は、次の欧州規制、指令および規則の要件に準拠しています: CE マーク (93/68/EEC)、低電圧 (2014/35/EU)、EMC (2014/30/EU)、RoHS (2011/65) /EU)、ErP (2009/125/EU) 簡略化された EU 適合宣言書 ここに、Laney Electronics Ltd. は、無線機器が指令 2014/53/EU、2011/65/EU、2009/125/EU に準拠していることを宣言します。EU 適合宣言の全文は、次のインターネット アドレスで入手できます。 http://support.laney.co.uk/approvals</p>
	<p>上記の宣言の目的は、関連する法的要件である電気機器 (安全) 規則 2016、電磁両立性規則 2016、電気および電子機器規則 2012 における特定有害物質の使用の制限、エネルギーのためのエコデザインに準拠していることです。関連製品およびエネルギー情報、2012 年 (改正) (EU 離脱) 規則</p>
	<p>環境へのダメージを軽減するため、耐用年数が終了した場合、この製品を通常の家廃棄物と一緒に埋め立て地に廃棄してはなりません。お住まいの国で適用される WEEE (電気電子機器廃棄物) 指令の推奨に従って、承認されたリサイクルセンターに持ち込む必要があります。</p>





スチールパーク ロード、クームズウッド ビジネス パーク ウェスト、ヘイルソーウェン、B62 8HD。イギリス
最新情報については、www.laney.co.uk をご覧ください。

継続的な開発の観点から、Laney は事前の通知なしに製品仕様を変更する権利を留保します。

V1.0

